

## 地震災害予測研究会（第11回）議事要旨

日 時：平成26年3月3日(月) 15:00～17:00

場 所：損保料率機構 29階 L1・L2 会議室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 緑川光正 瀨瀬一起 林康裕 境有紀

（機構）杉本(リスク業務室長) 市川(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

1. 住宅の損壊被害予測手法に関する研究について

A. 事務局より、これまで3か年の地震災害予測研究会の成果と今後の課題について報告した。

B. 委員から、下記の意見があった。

- 1) 過去のデータから経験的に決定することができず、工学的に妥当な建物モデルから被害関数を構築したが、今後データが蓄積されることで、被害関数をさらに改善する余地があるだろう。

以 上